

<p>5-1 施設機能の発揮（大会関係）</p>	<p>(1) 以下の障がい者スポーツ大会関係業務が適切に行われているか。</p> <p>① 大阪府障がい者スポーツ大会その他大会（団体競技予選会などの地域レベルのものを含む。）の開催及びその支援に関する業務</p> <p>② 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣及びその支援に関する業務</p> <p>(ア)</p> <p>①及び②の大会及びそれ以外の各種競技会（全国規模のものや府内当事者団体の開催するものを含む。以下、「大会等」という。）の開催趣旨や記録などを参考とした競技性や競技力の向上などを目的としたプログラムの実施のほか、大会等に係る参加者等の強化練習の実施及びその支援に関する業務</p> <p>(イ)</p> <p>大会等のPRや民間企業からの資金獲得のほか、同大会の結果に係るPRに関する業務が適切に行われているか。</p>	<p>1 施設機能の発揮（大会関係）</p> <p>(1) 大会関係業務</p> <p>①大阪府障がい者スポーツ大会の開催 開催日： H30. 5. 13～H30. 6. 2 参加者：889名</p> <table border="1" data-bbox="934 359 1341 592"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>904</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>916</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>895</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>889</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 全国障害者スポーツ大会への大阪府選手団の派遣 派遣日： H30. 10. 12～H30. 10. 16 派遣人数： 153名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国障害者スポーツ大会代表選手・チーム強化練習会の開催 合計：34回 697名参加 (個人競技6競技、団体競技2競技) <p>③①②以外の大会及びそれ以外の各種競技会</p> <p>○ファインプラザ大阪主催・共催の大会・記録会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上記録会 開催日：H30. 4 参加者数：82名 定員50名 ・近畿障がい者フライングディスク大会 開催日：H30. 4 参加者数：148名 定員100名 ・バリアフリーアーチェリー大会 開催日：H30. 10 参加者数：152名 定員60名 ・イーグルス大阪バリアフリーバドミントン大会 開催日：H30. 4 参加者数：48名 定員80名 ・近畿身体障害者水泳選手権大会 開催日：H30. 6 参加者数：431名 定員200名 ・大阪飛遊クラブフライングディスク大会 開催日：H30. 9 	年度	参加者数	27	904	28	916	29	895	30	889	<p>(1)</p> <p>① 大阪府障がい者スポーツ大会その他大会の開催及びその支援に関する業務について、大阪府障がい者スポーツ大会を開催し、889名（前年度比▲6名。但し、大会初日当日、悪天候であった。）の参加者を得るとともに、ファインプラザ大阪主催等大会を8回実施し、定員（570名）を大きく上回る合計967名の参加者を得ている。</p> <p>② 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣及びその支援に関する業務について、大会派遣に向けた強化練習会を合計34回開催し、のべ697名の参加を得ている。</p> <p>(ア) 上記大会の他、アスリート強化練習会や幅広い障害種別や年齢層に対応したプログラムを実施し、いずれも11月末時点で定員を大きく上回るものである。</p> <p>(イ) 大会等のPRや民間企業からの資金獲得のほか、同大会の結果に係るPRに関する業務について、大会実施要項やポスターの送付を行っている。また、別添資料「大会協賛・広告依頼一覧」のとおり、民間企業から資金を得ており、新規の協力者（2者）の確保もした。</p> <p>以上のことから、障がい者スポーツ大会関係業務が適切に行われていると判断される。</p>	<p>S</p>	<p>S</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規の寄付等の獲得のために、新たなメリット等を示す工夫が求められる。
年度	参加者数														
27	904														
28	916														
29	895														
30	889														

		<p>参加者数：106名 定員 80名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪車いすハンドボール大会 開催日：H30.11 <p>参加者数：146名 定員 120名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪ボッチャ大会 開催日：H30.11 <p>参加者数：96名 定員 72名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他大会・記録会 バドミントン大会 12月開催予定、卓球大会、S T T大会 2月開催予定 水泳記録会 3月開催予定 <p>○アスリート強化練習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上 開催回数：2/6回 参加者数：145名 定員 1回 30名 ・水泳 開催回数：4/6回 参加者数：22名 定員 1回 20名 ・卓球 開催回数：4/6回 参加者数：22名 定員 1回 20名 ・サウンドテーブルテニス 開催回数：4/6回 参加者数：42名 定員 1回 10名 ・アーチェリー 開催回数：4/6回 参加者数：25名 定員 1回 10名 ・フライングディスク 開催回数：3/6回 参加者数：53名 定員 1回 30名 ・ボッチャ 開催回数：4/6回 参加者数：24名 定員 1回 10名 ・競泳選手コース（中級） 開催回数：45/75回 参加者数：115名 定員 1回 15名 ・競泳選手コース（上級） 開催回数：41/75回 参加者数：126名 定員 1回 5名 <p>○選手育成事業 (障がい児水泳教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユース水泳コース 開催回数：64/120回 参加者数：463名 定員 1回 40名 ・ジュニア水泳コース 開催回数：77/120回 参加者数：1,609名 定員 1回 60名 ・キッズ水泳コース 開催回数：39/60回 参加者数：546名 定員 1回 30名 			
--	--	--	--	--	--

		<p>(選手育成練習会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上 開催回数：7/11 回 参加者数：395名 定員1回40名 ・視覚障がい者マラソン 開催回数：7/11 回 参加者数：0名 定員1回5名 ・水泳Ⅰ・Ⅱ部 開催回数：12/22 回 参加者数：243名 定員1回50名 ・卓球Ⅰ・Ⅱ部 開催回数：14/22 回 参加者数：500名 定員1回60名 ・サウンドテーブルテニス 開催回数：7/11 回 参加者数：124名 定員1回10名 ・アーチェリーⅠ・Ⅱ部 開催回数：14/16 回 参加者数：500名 定員1回25名 ・フライングディスク 開催回数：7/11 回 参加者数：485名 定員1回40名 ・車いすハンドボールⅠ・Ⅱ部 開催回数：14/22 回 参加者数：128名 定員1回40名 ・ボッチャ 開催回数：7/11 回 参加者数：285名 定員1回30名 ・車いすバスケットボール 開催回数：7/11 回 参加者数：111人 定員1回20名 ・シッティングバレー 開催回数：4/6 回 参加者数：31名 定員1回20名 ・精神障がい者ソフトバレーボール講習会 開催回数：6/11 回 参加者数：68名 定員1回20名 <p>④大阪府障がい者スポーツ大会等のPR及び民間企業からの資金獲得</p> <p>○PR活動の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施要綱及び募集ポスターの送付 659か所 ※別添「第18回大阪府障がい者スポーツ大会実施要綱・ポスター」参照 <p>○民間企業からの資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協賛金、協賛物品、広告料等の獲得 ※別添「第18回大阪府障がい者スポーツ 		
--	--	--	--	--

		大会協賛・広告依頼一覧」参照)				
5-2 施設機能の発揮（コンテンツ）	<p>(1) 以下の障がい者スポーツの相談等に関する業務が適切に行われているか。</p> <p>① 障がい者のレベルに応じたトレーニング等の支援（スポーツ経験のない障がい者を対象としたスポーツを体験するためのプログラム等を含む。）の実施に関する業務</p> <p>② 障がい者スポーツ指導員養成講習会など障がい者スポーツの支援や振興を担う人材の養成、登録、派遣に関する業務</p> <p>③ 障がい者スポーツ指導員（中級以上）、理学療法士、ケースワーカー等の適切な資格を保有する相談員による相談業務</p>	<p>1 施設機能の発揮（コンテンツ）</p> <p>(1) 障がい者スポーツの相談等に関する業務</p> <p>①障がい者のレベルに応じたトレーニング等の支援</p> <p>○チャレンジスポーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファインプログラム（レクリエーション・ダンス・マツト運動）開催回数：23/48回 参加者数：405名 定員1回20名 ・リハスポーツ 開催回数：23/36回 参加者数：592名 定員1回20名 ・重度障がい者個別水泳指導 開催回数：144/252回 参加者数：171名 定員1回1名 ・わくわくダンス 開催回数：4回 参加者数：93名 <p>○大学連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪体育大学体育実技研究部障がい者スポーツ研修会 開催回数：1回 参加者数：6名 新規 ・ふれあい乗馬体験講習会 開催回数：2/1回 参加者数：75名 定員6名 ・関西医療大学(大会等運営補助) 開催回数：1回 参加者数：6名 新規 ・関西福祉科学大学・関西女子短期大学(大会等運営補助) 開催回数：4回 参加者数：5名 新規 (車いすテニス講習会 12月2回予定) <p>○障がい者スポーツ普及事業</p> <p>② 障がい者スポーツの支援や振興を担う人材の養成等に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 開催回数：1/1回 開催日：8/11～19(4日間) 定員：30名 申込み者：24名 受講者：16名 修了者：15名 ※中級障がい者スポーツ指導員登録者数 308名（大阪府、H30.12.31現在） ・府教員対象 障がい者スポーツ体験講習会 開催回数：6/2回 参加者数：150名 	S	<p>(1)</p> <p>① 障がい者のレベルに応じたトレーニングの支援として、各種プログラムを実施し、定員を上回る参加者を得ているものもあるほか、大学との連携事業については、新たな取組みも展開した。</p> <p>② 障がい者スポーツの支援や振興を担う人材の養成等に関する業務について、中級障がい者スポーツ指導員養成講習会における15名の中級障がい者スポーツ指導員の養成等をおこなっている。</p> <p>③障がい者スポーツ指導員や理学療法士等の適切な資格を保有する相談員による相談業務は、いずれも11月末時点で概ね提案どおり実施している。</p> <p>以上のことから、概ね障がい者スポーツの相談等に関する業務は適切に行われていると判断される。</p>	A	・特段の指摘・提言なし。

		<p>定員 60 名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域展開事業、出前事業 開催回数：75 回 参加者数：8,111 名 ・ピア指導員によるスポーツ指導 開催回数：36/40 回 参加者数：45 名 定員 1 回 10 名 ・パラリンピアン講習会 開催回数：2 回 参加者数：342 名 ・各種スポーツサポーター講習会 開催回数：39/66 回 参加者数：61 名 定員各 10 名 ・ボランティアガイダンス 開催回数： 8/12 回 参加者数：11 名 定員各 10 名 <p>③ 障がい者スポーツ指導員等資格を保有する 相談員による相談業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士の生活相談 開催回数：16/24 回 参加者数：9 名 定員各 1 名 ・健康運動指導士の健康相談 開催回数：34/48 回 参加者数：30 名 定員各 1 名 ・障がい者スポーツ指導員のスポーツ相談 開催回数：34/48 回 参加者数：22 名 定員各 1 名 			
--	--	--	--	--	--